



水戸藩開藩四百年記念

桜田門外ノ変

映画化支援

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

弘道館・偕楽園・回天神社を巡る ～水戸の史跡を巡り時代を偲ぶ～

第1回

晩秋の偕楽園を歩く



日時：平成20年11月23日（日・勤労感謝の日）（9時スタート～お昼頃解散）

集合：県立歴史館正面広場（8時45分から受付）

歴史館の駐車場をご利用下さい

コース：県立歴史館 ⇒ 連絡通路 ⇒ 表門 ⇒ 吐玉泉 ⇒ 好文亭（入館）⇒ 見晴広場 ⇒ 仙湖
暮雪碑 ⇒ 子規句碑 ⇒ 梅桜橋 ⇒ 偕楽園公園センター ⇒ 梅植樹地 ⇒ 梅苗畑 ⇒
四季の原 ⇒ 月池 ⇒ 黄門像 ⇒ 親子像 ⇒ 偕楽橋 ⇒ 常磐神社 ⇒ 梅園 ⇒ 御成門
⇒ 県立歴史館 全行程 約5km

案内：市民観光ボランティア「歴史アドバイザー水戸」の皆さんがご案内いたします

参加費：150円（好文亭団体入園料）【参加費は当日受付にて徴収いたします
70歳以上の方は無料となりますので、申込み時にお申出下さい】

申込み：FAX 又は E-mail にてお申し込み下さい（電話でも受付いたします）

主催：水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会 共催：偕楽園公園を愛する市民の会

問い合わせ先

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

ホームページ：http://www.mitoppo.jp

〒310-0011 水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎 TEL/FAX:029-303-0310 E-mail: info@mitoppo.jp

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

弘道館・偕楽園・回天神社を巡る ～水戸の史跡を巡り時代を偲ぶ～

第1回 晩秋の偕楽園を歩く

< 内容 >

梅の公園として有名な偕楽園は、水戸第九代藩主徳川斉昭（烈公）が、天保13年（1842）に「衆と偕（とも）に楽しむ」という趣旨で造られました。金沢の兼六園、岡山の後樂園とともに、日本三公園として有名です。偕楽園創設の目的は、領民が美しい庭園を楽しむだけでなく、文武修行の場である藩校弘道館に対して、修行の余暇の休養の場として位置づけられ、烈公が精力的に推進した「水戸藩の天保の改革」の一環をなすものでした。園内の数多くの梅は、烈公自身によって江戸藩邸より水戸の地に植えられた実生のもので、飢饉と軍備に役立つ目的もあわせ持っていました。

今回は、『偕楽園公園を愛する市民の会』との共催で、秋の偕楽園を味わうとともに烈公の真の心を学ぶために、偕楽園を巡るウォーキングを開催します。晩秋の偕楽園の佇まいを肌で感じ、烈公を偲ぶ時間を皆さんと一緒にもちたいと思います。

< コース >

県立歴史館⇒連絡通路⇒表門⇒吐玉泉⇒好文亭（入館）⇒見晴広場⇒仙湖暮雪碑⇒子規句碑⇒梅桜橋⇒偕楽園公園センター⇒梅植樹地⇒梅苗畑⇒四季の原⇒月池⇒黄門像⇒親子像⇒偕楽橋⇒常磐神社⇒梅園⇒御成門⇒県立歴史館 全行程 約5km

■県立歴史館
茨城県水戸市緑町2-1-15
Tel. 029-225-4425



弘道館・偕楽園・回天神社を巡る

～水戸の史跡を巡り時代を偲ぶ～

第1回 晩秋の偕楽園を歩く

11月23日（日・勤労感謝の日）

第2回 冬の回天神社・常磐共有墓地を訪ねる

（スタンプラリー 1月10日～25日）

第3回 冬の弘道館を訪ねる

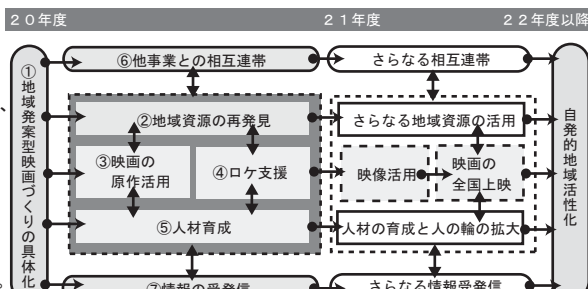
1月12日（月・成人の日）

第4回 冬の偕楽園を歩く

2月11日（水・建国記念の日）

『桜田門外ノ変』映画化支援の会の活動概要

江戸の末期、水戸藩による幕政改革をめざした学問・教育思想は、押し寄せる列強の脅威に対して、諸藩を「尊王攘夷」の旗印の下に糾合させるバックボーンとなりました。さらに、幕権回復のために断行された安政の大獄に起因する水戸藩浪士らによる「桜田門外ノ変」は、幕末日本に大きな転機をもたらし、雄藩や尊攘志士の列強との交戦、続く明治維新への先駆となりました。私たちは、水戸藩が最も熱く燃えた日々を郷土の美しい風景とともに映し出す『桜田門外ノ変』の映画化をめざします。どうぞ皆さん、この映画づくりへの支援活動と、それを起爆剤とした多彩なまちづくり活動（講演会や史跡めぐり、交流事業ほか）に、是非ご参加下さい。茨城はもとより日本全国に向けて、混迷する現代を見すえ新たな時代を切り拓く「機運」を醸成していきましょう。



参加申込書

11月23日（日）

講座名 < 弘道館・偕楽園・回天神社を巡る ～水戸の史跡を巡り時代を偲ぶ～
第1回 晩秋の偕楽園を歩く >

所属

氏名

※70歳以上の方は無料となりますので、申込時にお申し出下さい。

電話

Fax

Eメール



水戸藩開藩四百年記念
外ノ変
映画化支援

お申し込み Fax 029-303-0310（電話兼用）

※いただいた個人情報は適切に管理いたします。
※事務局からイベント等のご案内をさせていただくことがあります。